

学校教育
目 標

自分の力で考え、ともに伸びる
～ かしこく・やさしく・たくましく ～

めざす児童像

進んで考え学び合える子・問題解決に取り組む子・やさしさがあり心豊かな子・何事も初めからあきらめない子

高西中校区で共通して育てたい資質・能力

自立性・協働性・創造性

研究主題

自立的に問題を解決する児童の育成

～西藤版 個別最適な学びの創造～

研究仮説

算数科の学習において、児童に「困り感」を抱かせる課題設定や、練習問題のコース設計、デジタルコンテンツの活用法について研究し、西藤版の個別最適な学びを創造することで、自立的に問題を解決する児童を育成することができるであろう。

自立的に問題を解決する児童の育成

西藤版 個別最適な学びの創造

①デジタルコンテンツの活用・体系化

- ・デジタルコンテンツを使う目的の明確化
- ・デジタルコンテンツ活用と、育てたい資質・能力の関連付け

②練習問題におけるコース設計

- ・練習問題選択のための適切な「名称」の提示
- ・選択式の練習問題による学習量の確保
- ・児童の自己選択への支援・指導

③「困り感」を抱かせる課題設定・提示

- ・児童の「困り感」を喚起する課題設定・提示について
- ・児童の適切な実態把握による教材分析

研究
内容

- ① デジタルコンテンツの活用・体系化
- ② 練習問題におけるコース設計
- ③ 「困り感」を抱かせる課題設定・提示